

学校名 川越市立高階北小学校
所在地 川越市砂新田 1-16-1
電話 049-244-0988

1 今年度の取組（実践報告）

(1) 読書月間の取組

ア 図書委員会のイベント

「読書を止めるな～2020 秋～」というイベントを行った。年間を通して川越市で実施している「小江戸読書マラソンカード」に、本を読み終わったら感想等を記録し、記録した冊数に応じて本を2冊借りられる券を児童に渡した。

- ・低学年は、カードに5冊記録するごとに、本を2冊借りられる券をもらえる。
- ・高学年は、カードに10冊記録するごとに、本を2冊借りられる券をもらえる。

イ 読書のめあてを設定

各クラスごとにめあてを決め、月末に振り返る。

例 クラス全員で500冊読もう

クラス全員で2000ページ読もう など

ウ 先生のお勧めの本の紹介

子供たちに読んでほしい本を1冊選び、紹介する。

(2) 公立図書館との連携

出張ブックトーク

- ・日時 9月3日（木）
- ・対象学年 第3学年
- ・実施時間 クラス単位で1時間

(3) 読書ボランティアとの連携

お話し会…「お話ブランコ」という地域のグループを招いて実施している。

- ・日時 10月14日（水）
10月15日（木）
- ・対象 低学年・特別支援学級の児童
- ・内容 大型紙芝居、パネルシアター等

(4) 臨時休業中における学校図書館の開放

以下の点に気を付けて、川越市教育委員会の指導のもと学校図書館を開放した。

- ・室内・手指の消毒
- ・換気
- ・地区別の使用
- ・滞在時間の短縮
- ・待機場所の工夫

(5) 新型コロナウイルス感染症対策としての取組

- ・カウンターにビニールカーテンを設置した。
- ・学校図書館の使用の前後に、手洗い・消毒を行う。



- ・館内のカウンターや机の消毒を行う。
- ・休み時間に学校図書館で読書することは控える。
- ・換気に努める。

2 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・全職員の協力のもと、読書月間に取り組むことができた。図書の貸出し数は3245冊で、9月より446冊増えた。
- ・2学期の図書の貸出し数は11706冊。昨年度の10081冊より1625冊増えている。
- ・図書委員が意欲的に活動する姿が見られた。

(2) 課題

- ・読書の質の向上を目指したい。
- ・学校図書館を読書センターとして活用するだけでなく、学習センター・情報センターとして機能させていくための手立てを工夫していく。
- ・読書活動の推進と感染症対策の両立に難しさを感じているが、より効果的な推進方法を考えていきたい。